

VISION BOOK

第9次中期経営計画

2022~2026

マスタープラン

MESSAGE

「For all the students」の実現に向けて



学校法人
福岡工業大学 理事長
大谷 忠彦

Tadahiko Otani

今期で第9次を迎えた中期経営計画(マスタープラン)はコロナ禍の2021年6月より議論をスタートいたしました。テーマを「学校法人福岡工業大学のブランド力の確立と強化」とし、この予測困難な時代を生き抜く学生・生徒のため「学修者本位の教育の高度化」を最重要課題といたしました。

これから訪れる厳しい時代において本学園が選ばれ続けるために「柔軟性」と「強靭性」を持ちつつ、固定観念に捉われないデザイン思考で教員と職員が共に議論を重ねた結果がこの中期経営計画に凝縮していると考えています。

今後も本学園の経営理念である「For all the students～すべての学生生徒のために～」の実現に向けて、新しい教育付加価値を創出すべく、更なる改革に取り組んで参ります。

関係者の皆様にはこれまで以上のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 01 理事長メッセージ | 05 マスタープラン策定の組織・体制 |
| 02 建学の綱領・経営理念・行動規範 | マスタープラン策定委員会委員長メッセージ |
| 組織図 | 第9次マスタープラン(経営戦略概要) |
| 沿革 | 07 マスタープランの成果 |
| 04 理念体系図 | |
| 経営管理システム | |

建学の綱領

一、人類至高の精神、
自由平和信愛を
基調として世界に雄飛する
人材を育成する

一、宇宙の真理を探求し
これを実生活に応用して
社会に貢献する

一、学徒の品性を陶冶し
真の国民としての
教養を啓培する

経営理念

For all the students ~すべての学生生徒のために

行動規範

Just Do It! 即断実行する

組織図



沿革

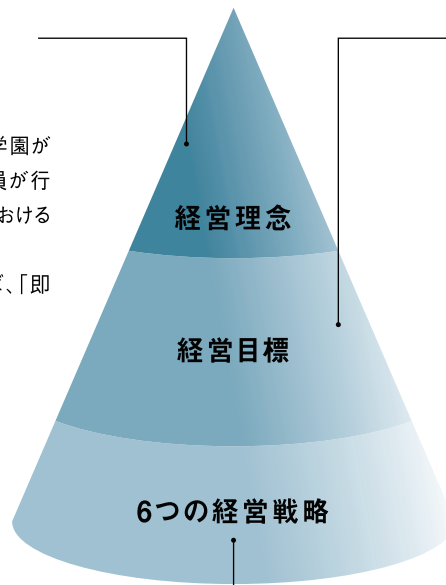
昭和29年 (1954) 04月	福岡高等無線電信学校を創設	平成17年 (2005) 04月	工学学部 / 生命環境科学科開設 (機能材料工学科を改組)
昭和33年 (1958) 04月	学校法人福岡電波学園福岡電波高等学校を開設	平成18年 (2006) 04月	大学院 / 電子工学専攻の名称を電子情報工学専攻に変更
昭和35年 (1960) 04月	福岡電子工業短期大学を開設	平成19年 (2007) 04月	大学院 / 社会環境学専攻開設
昭和38年 (1963) 04月	福岡電波学園電子工業大学工学部を開設	平成21年 (2009) 04月	大学院 / 修士課程に生命環境科学専攻開設 (機能材料工学専攻を改組)
昭和41年 (1966) 04月	大学の名称を福岡工業大学に変更 短期大学の名称を福岡工業大学短期大学に、 高校の名称を福岡工業大学附属高等学校に変更	平成22年 (2010) 04月	FD推進機構設置
昭和48年 (1973) 09月	学校法人の名称を福岡工業大学に変更	12月	FITホール完成
昭和63年 (1988) 03月	「新宮総合グラウンド」完成	平成24年 (2012) 03月	塩浜総合グラウンド完成
平成元年 (1988) 03月	高校 / 普通科全コースで女子募集開始	08月	FITセミナーハウス (由布市湯布院町) 完成
平成03年 (1991) 01月	「C棟」完成	平成26年 (2014) 04月	高校 / I類特別選抜・II類特別選抜および電気科・電子情報科スペシャリストコースを新設
平成05年 (1993) 04月	大学院工学研究科修士課程開設	平成27年 (2015) 10月	FIT アリーナWEST コート完成
平成09年 (1997) 04月	大学に情報工学部開設 情報工学科・情報通信工学科・情報システム工学科・管理情報工学科 (工学部、情報工学科・管理工学科を改組)	平成28年 (2016) 04月	大学院工学研究科修士課程に情報システム工学専攻及びシステムマネジメント専攻を開設 (管理工学専攻を改組)
平成10年 (1998) 04月	工学学部 / 電子材料工学科の名称を機能材料工学科に変更	08月	「E棟」完成
平成11年 (1999) 02月	「α棟(アルファ棟)」完成	平成29年 (2017) 08月	「F棟」完成
04月	大学院工学研究科博士後期課程開設	平成30年 (2018) 04月	工学学部 / 生命環境科学科の名称を生命環境化学科に変更
物質生産システム工学専攻・知能情報システム工学専攻	大学院工学部 / 電子機械工学科の名称を知能機械工学科に変更	平成31年 (2019) 04月	大学院 / 生命環境科学専攻の名称を生命環境化学専攻に変更
平成12年 (2000) 10月	FITアリーナ (新体育館) 完成	令和02年 (2020) 04月	短期大学部 / 情報メディア学科を新設 (既存の情報メディア学科、ビジネス情報学科を廃止)
平成13年 (2001) 02月	工学部・社会環境学部校舎「A棟」完成	07月	高校 / 「1号館(教育等)」新設
04月	社会環境学部 / 社会環境学科開設	12月	高校 / 「体育館」・「連絡歩道橋」新設
高校 / 名称を福岡工業大学附属城東高等学校へ変更 完全5日制および2学期制を導入	平成14年 (2002) 04月	大学工学部 / 電子工学科の名称を電子情報工学科に変更	
平成15年 (2003) 04月	大学院 / 電子材料工学専攻の名称を機能材料工学専攻に変更 短期大学の名称を福岡工業大学短期大学部に変更 高校 / 普通科普通コースを廃止、特進・進学コースをI類・II類へ 電子科を電子情報科へ名称変更	大学院 / 電子機械工学専攻の名称を知能機械工学専攻に変更	
高校 / 普通科II類を新設、制服リニューアル	平成16年 (2004) 01月	「B棟」完成	
平成16年 (2004) 01月	04月	大学院 / 修士課程に情報通信工学専攻開設	
大学情報工学部 / 管理情報工学科の名称をシステムマネジメント学科に変更	07月	「D棟」完成	

理念体系

For all the students ～すべての学生生徒のために～

建学の綱領に立脚した経営理念は、本学園が教育機関であり続ける限り、すべての教職員が行う教育、研究および社会貢献等の諸活動における判断基準です。

また、学生生徒のためになることであれば、「即実行する(Just Do It!)」という行動規範へと繋がるものです。

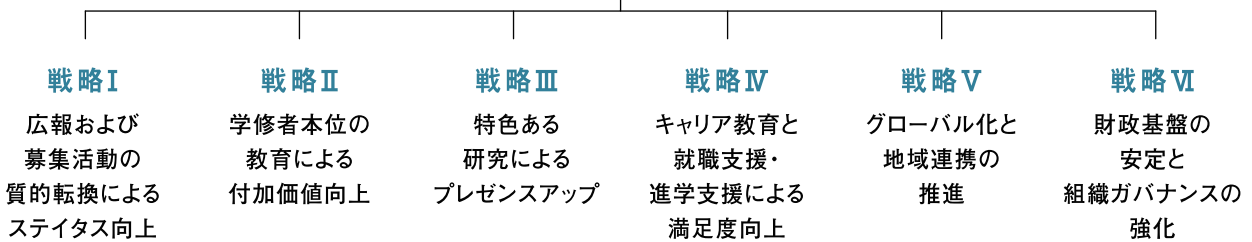


情報・環境・モノづくり領域で教育研究力を発揮し、広く社会に貢献する。

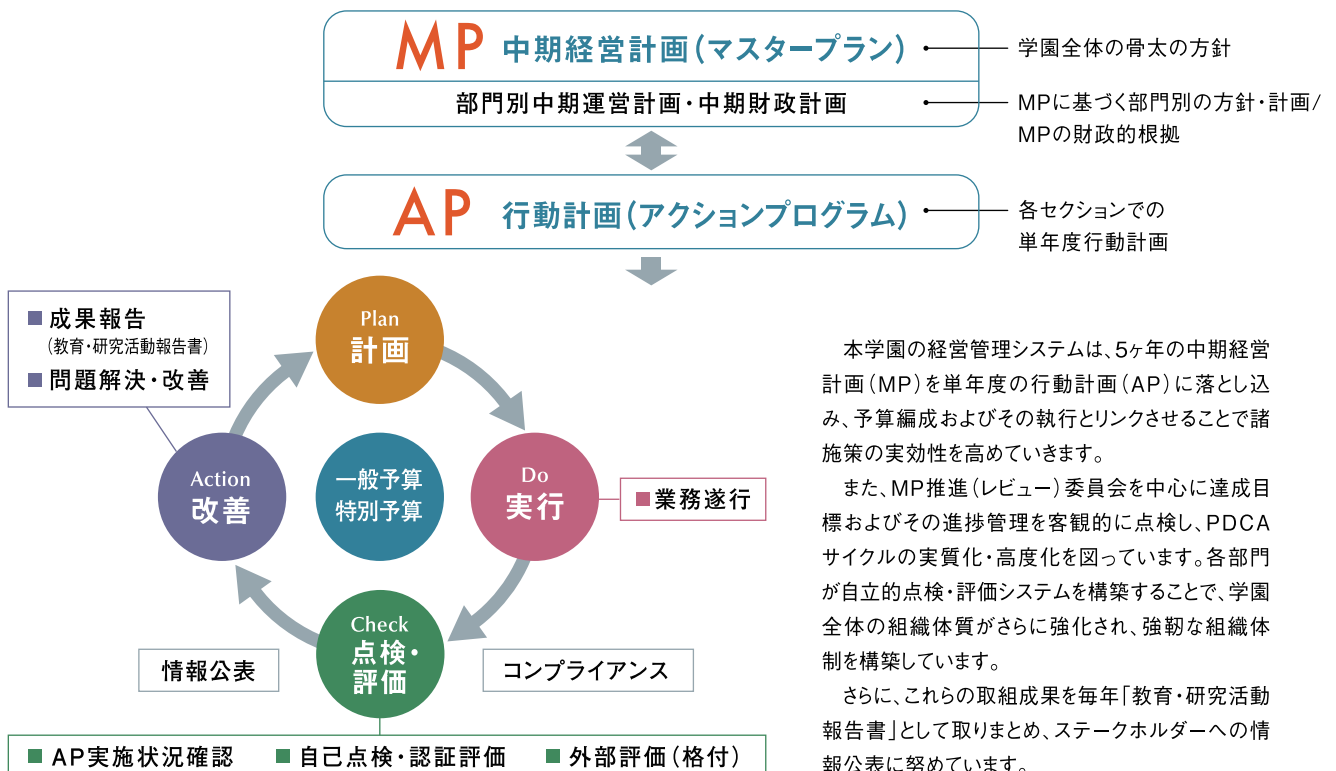
経営目標は、学園に求められる「教育」、「研究」および「社会貢献」という3つの機能の更なる高度化を目指すものです。

さらに、大学に求められる機能として、エンジニア、ゼネラリスト等の幅広い職業人養成、地域での生涯学習機会の提供、地域貢献、産官学連携等の社会貢献を含意するものであり、本学園が”全国トップクラスの教育拠点”となることを目標とするものです。

経営目標を具現化するために、6つの経営戦略を実行します。



経営管理システム



本学園の経営管理システムは、5ヶ年の中期経営計画(MP)を単年度の行動計画(AP)に落とし込み、予算編成およびその執行とリンクさせることで諸施策の実効性を高めていきます。

また、MP推進(レビュー)委員会を中心に達成目標およびその進捗管理を客観的に点検し、PDCAサイクルの実質化・高度化を図っています。各部門が自立的点検・評価システムを構築することで、学園全体の組織体質がさらに強化され、強靱な組織体制を構築しています。

さらに、これらの取組成果を毎年「教育・研究活動報告書」として取りまとめ、ステークホルダーへの情報公表に努めています。

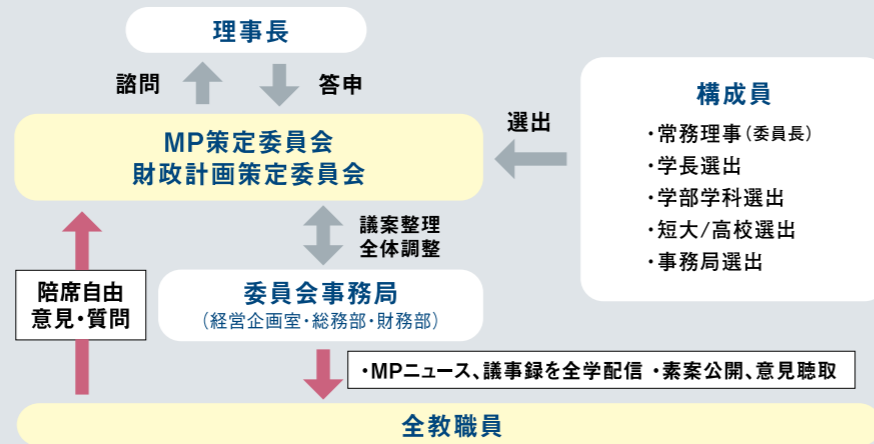
＞ マスタープラン策定の組織・体制

MP策定の基本的考え方

- 1.組織、総合力を重視
- 2.全員参画、合意形成

具体的には…

- 会議への教職員の陪席自由
意見・質問も可能
- MPニュース(速報)を全学配信
- 議事録を全学配信
- MPの素案を全学公開、意見聴取
- 全学合同のキックオフ式開催 など



学園を変える!!「中期経営計画」

第9次中期経営計画(マスタープラン)は、3設置校の教職員で構成された策定委員会において、約半年間の活発な議論を行い、全教職員に議論内容を共有しつつ、作り上げてまいりました。

第1次より24年間、マスタープランは単年の行動計画(AP)として具体化され、改革・改善を促進してまいりました。その結果、近年では、大学教育再生加速プログラム(テーマIアクティブラーニング)での事後評価Sランクの獲得、私立大学等改革総合支援事業において高い選定率を継続、外部格付会社による「AA-」の評価獲得、企業による「採用を増やしたい大学」3年連続TOP5選出など、さまざまな指標で変革を遂げています。

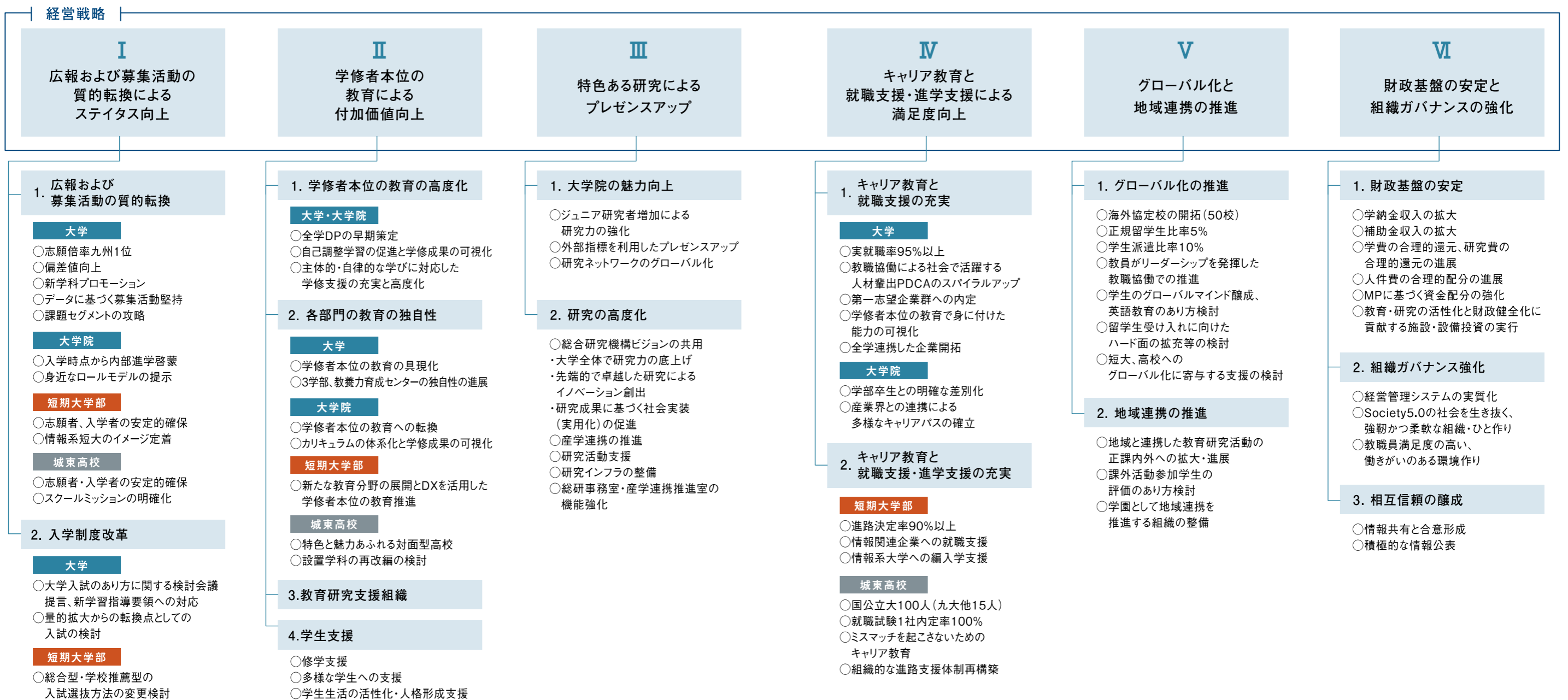
これからも第9次マスタープランを具体的に展開し、更なる実質化を進め「選ばれる学園」に向け、改革を進めて参ります。



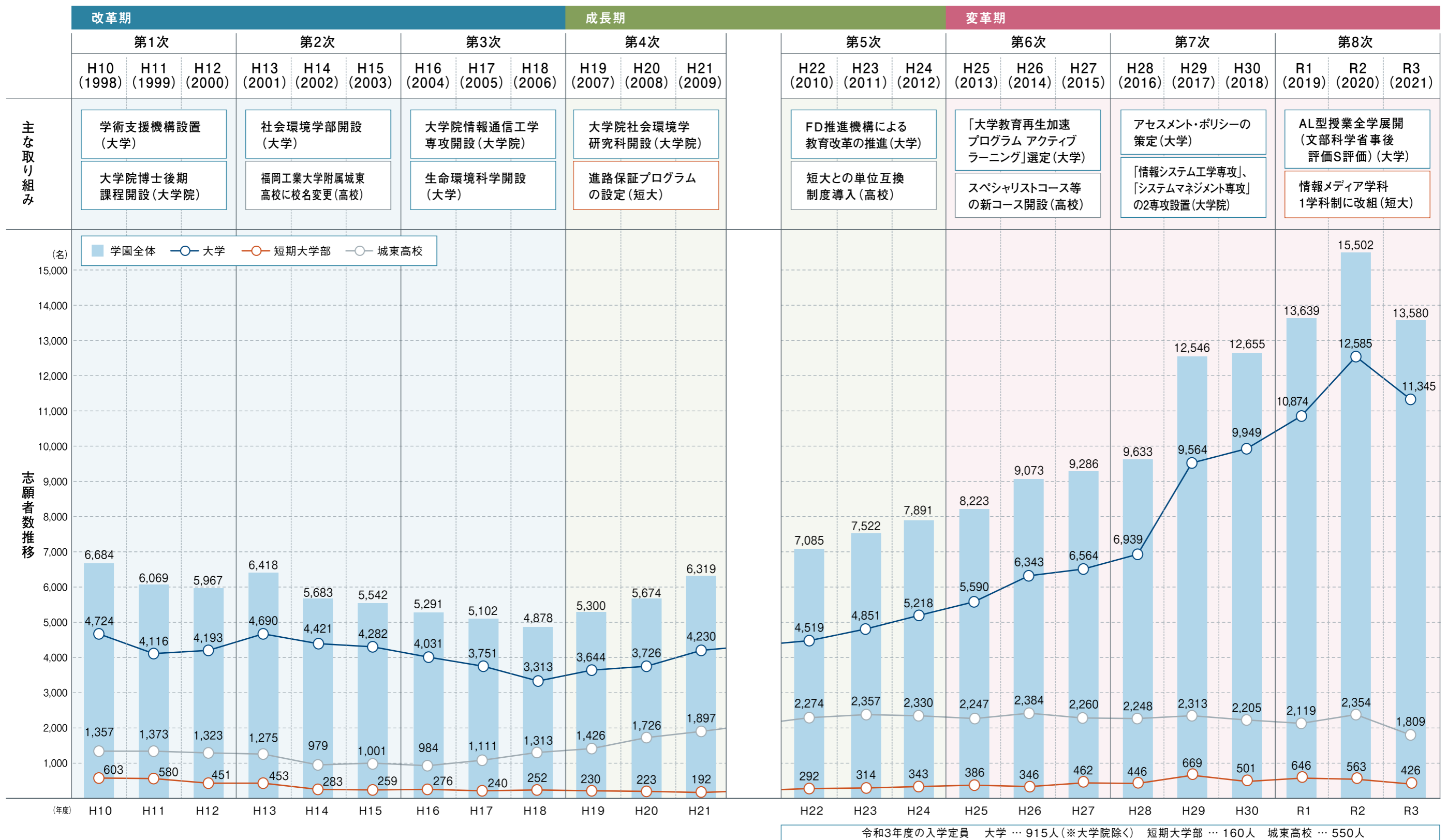
マスタープラン策定委員会 委員長
常務理事 山下 剛

＞ 第9次マスタープラン(経営戦略概要)

※計画期間:令和4年度~令和8年度(2022年度~2026年度)



マスタートプランの成果



校舎等の竣工



福岡工業大学

工学部

- 電子情報工学科
- 生命環境化学科
- 知能機械工学科
- 電気工学科

情報工学部

- 情報工学科
- 情報通信工学科
- 情報システム工学科
- システムマネジメント学科

社会環境学部

- 社会環境学科

大学院

- 工学研究科博士後期課程
 - ・物質生産システム工学専攻
 - ・知能情報システム工学専攻
- 工学研究科修士課程
 - ・電子情報工学専攻
 - ・生命環境化学専攻
 - ・知能機械工学専攻
 - ・電気工学専攻
 - ・情報工学専攻
 - ・情報通信工学専攻
 - ・情報システム工学専攻
 - ・システムマネジメント専攻
- 社会環境学研究科修士課程
 - ・社会環境学専攻

福岡工業大学短期大学部

情報メディア学科

福岡工業大学附属 城東高等学校

普通科

電気科

電子情報科

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

福岡工業大学
福岡工業大学短期大学部
福岡工業大学附属 城東高等学校

〒811-0295 福岡市東区和白東3丁目30番1号
(経営企画室) TEL 092-606-0618(直)
FAX 092-606-8923



学校運営の安定性・積極性で
格付会社から高い評価を獲得

R&I格付 **A+**

2020年から3年連続[A+]

2020年に9年連続の[A]から
[A+]に上昇

JCR格付 **AA-**

2021年から連続[AA-]

2021年に7年連続の[A+]から
[AA-]に上昇



本学公式HP内
「中期経営計画(マスタープラン)」